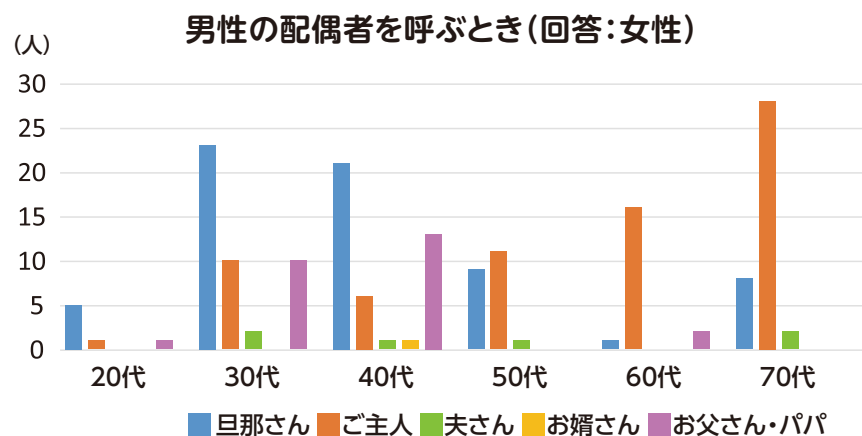
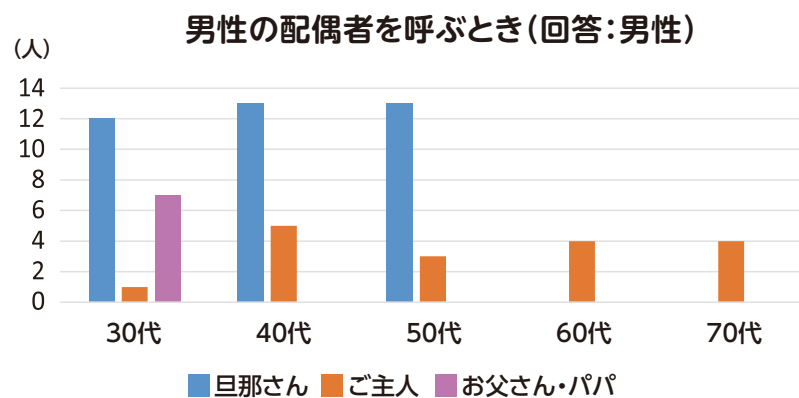
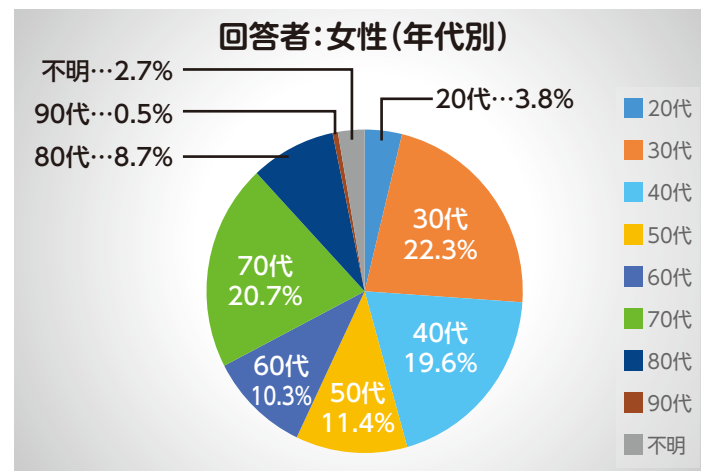
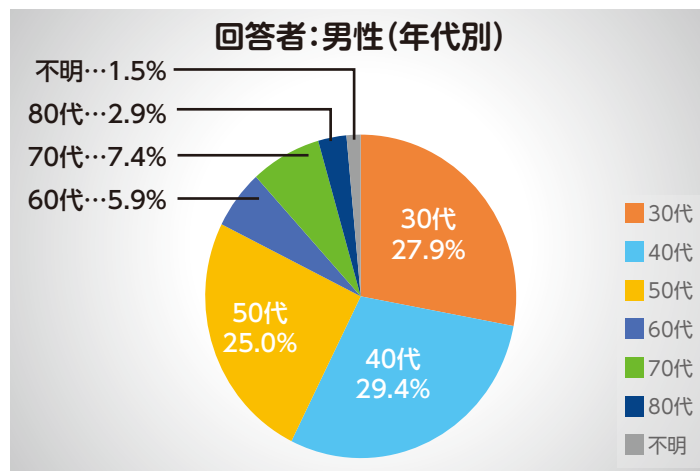


Q. 話している相手の配偶者のことをどう言いますか？



～ 回答者の内訳 ～



♡ このアンケートには、男性68名、女性184名のかたが協力してくださいました。本当にありがとうございました。♡

最近、学校では、男の子も女の子も「さん」をつけて呼ぶ、とか、きょうだいの間でも「お兄ちゃん・お姉ちゃん」ではなく、みんな名前呼び合う、など、人と人との関係性が変化しているようです。「男の子だから」とか「お姉ちゃんなんだから」とか、性別や生まれた順番など、そういう理由ではなく、一人ひとりが尊重されたコミュニケーションができるといいですね。

みなさんのご家庭ではいかがですか。今までの呼び方は、相手にとって本当に心地よい呼び方だったのでしょうか。ご家族やパートナーとともに話ししてみたいいかがでしょうか。

●情報紙「COLORFUL」や男女共同参画事業について、ご意見や感想をお寄せください。

企画編集／三郷市男女共同参画推進市民スタッフ（工藤、須藤、竹内、西脇）

発行／三郷市人権・男女共同参画課（☎048-930-7751）



この冊子は見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



【カラフル】



特集

配偶者のことをどう呼びますか？



子どもが生まれてから、「〇〇くんママ」と呼ばれるようになり、自分の名前より「ママ」と呼ばれることが多くなりました。私の子ども以外の人から「ママ」と呼ばれることに違和感を覚えるのは私だけでしょうか？（30代女性）

私は、配偶者を友人に紹介するときに「夫です」と言います。「主人」や「旦那」だと主従関係のような感じがしてしまうからです。先日、友人の配偶者に初めて会った際、「ご主人」や「旦那さん」と呼ぶのに違和感がある私は、何と呼べばいいのか、失礼にあたらない呼び方は何なんだろう?? と悩んでしまいました。（60代女性）

このような話を聞いて、スタッフからも疑問が… 最近では、配偶者のことを「パートナー」と表現するようですが、日常的な会話では違和感があるように思い、スタッフで話し合いました。

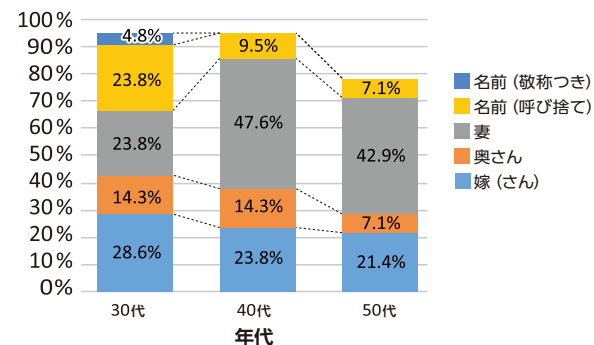
実際には、みなさんどうされているのか、調べてみることにしました。是非、結果をご覧ください！

★題字は、4歳と6歳のお子さんが色を塗ってくれました。

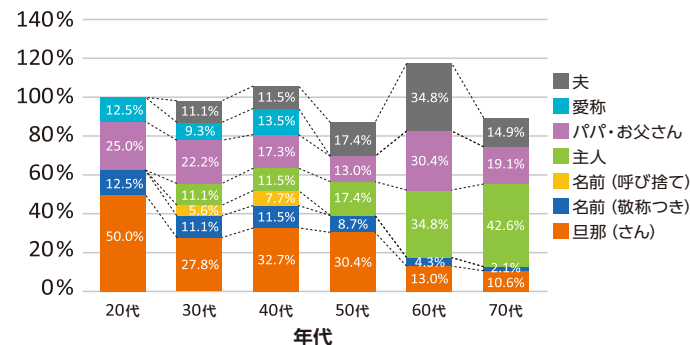
配偶者のことをどう呼びますか？

Q. 人前で、配偶者のことをどう呼びますか？

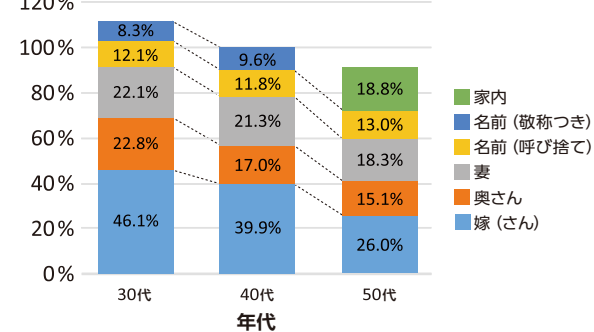
男性は配偶者をこう呼んでいる（三郷市）



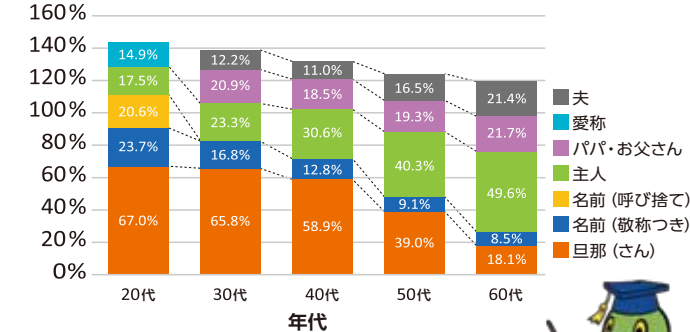
女性は配偶者をこう呼んでいる（三郷市）



男性は配偶者をこう呼んでいる
(インテージリサーチ調査)



女性は配偶者をこう呼んでいる
(インテージリサーチ調査)



〈インテージリサーチ調査と三郷市でとったアンケート結果を比較してみました。〉

【男性】

インテージリサーチ調査では、「嫁(さん)」が30代から50代全ての年代で多くなっていますが、三郷市では、「嫁(さん)」が一番多いのは30代のみ、40代・50代では「妻」が多くなっています。

【配偶者の呼び方:世代間の違い】

株式会社インテージリサーチによる調査(2017年)では、最近の若い世代が、親しい人前でパートナーを呼ぶとき、男性は「嫁(さん)」、女性は「旦那(さん)」が一番多いという結果が出ています。60代以上の世代にとっては、「嫁」は家制度を連想させ、「旦那」は日陰の身を連想させ、どちらも好感は持てないと言います。

ではなぜ、若い世代はその言葉を使うのでしょうか。「ヨメ」「ダンナ」の「音」が定着し、本来の意味や差別的な意味合いは風化しているという意見があります。カタカナ表記的に、言いやすいからであって、意味は関係ないようです。

【女性】

女性は、男性と比べると、呼び方の種類が多くなっています。若い世代は「旦那(さん)」と呼ぶ方が多いですが、50代以上の方は「主人」と呼ぶ方が多いようです。三郷市では、20～40代で「愛称」で呼ぶ方はインテージリサーチ調査より多くなっています。また、「パパ・お父さん」と呼ぶ方も、三郷市ではすべての年代に見られています。

★知っていますか？「旦那」の語源★

諸説あるようですが、仏教用語の「ダーナ」からきているという説があります。「ダーナ」は「与える」「贈る」の意味で、「ほどこし」「布施」などと訳され「檀那」とも書くそうです。

さらに、「面倒を見る人」「お金を出してくれる人」といった意味から派生し、奉公人が主人を、商人が客を、妻が夫を呼ぶときの敬称として用いられるようになり、現代では主に妻が夫を呼ぶ敬称として用いられています。

Q. 親しい人の前では【どう呼ばれていますか？】【どう呼ばれたいですか？】

<男性の合計>

実際に呼ばれている	呼ばれたい
1 お父さん・パパ (32.4%)	1 お父さん・パパ (23.5%)
2 名前敬称つき (14.7%)	2 旦那(さん) 主人 (13.2%)
3 旦那(さん) 主人 愛称 (13.2%)	3 夫 名前敬称つき 愛称 (11.8%)

<女性の合計>

実際に呼ばれている	呼ばれたい
1 名前呼び捨て (20.1%)	1 妻 (22.3%)
2 お母さん・ママ (17.9%)	2 名前敬称つき (19.0%)
3 妻 (13.6%)	3 名前呼び捨て (10.9%)
4 嫁(さん) (11.4%)	4 愛称 (9.8%)
5 名前敬称つき (10.3%)	5 お母さん・ママ (9.2%)

★「呼ばれたい」という女性の回答で多かったのは…

- 30代 ① 名前の呼び捨て ② 妻
- 40～60代 ① 妻
- 70～80代 ① 家内

★名前の「呼び捨て」と「敬称つき」を合わせると…

30代・40代・60代・70代で一番多くなっています。「名前で呼ばれたい」との回答が多いのは、一人の個人として認められたい願望の表れでしょうか。

★70代・80代女性では、「家内と呼ばれたい」が多いのも特徴です。

【配偶者の呼び方の変遷】

配偶者の呼び方は、年代や時代背景により変遷しています。そして、ライフステージ(恋愛、時代、結婚、出産、子育てなど)の変化により、人間関係とともに呼び方も変化しているように思います。

日本では、家父長制の中で、家族の序列で呼ばれていたようですが、最近は家族関係もフラットになり、配偶者や家族の呼び方も変化しているようです。



意見・感想など

呼び方は自由でいいと思います。(30代女性)

今まで考えたことがない。(50代男性)

夫が夫の友人に私について話す時、「嫁」というそうですが、私はそれがあまり好きではありません。(30代女性)

幼稚園の時に〇〇君ママと呼ばれることが多く、違和感がありました。(40代女性)

名前があるからできればそう呼びたいし呼ばれたいです。(40代女性)

話し相手の配偶者について、どう呼ぶかまで考えたことがありませんでした。(30代女性)

このアンケートをきっかけに、パートナーと話し合う事ができ、お互いに名前で呼んでほしいと思っているものの…
今更、と「パパ」「ママ」で呼び合っていたという事が分かりました。相手の想いを知る良いきっかけになったと思います。(40代女性)

相手(周りにいる)によって呼び方の使い分けをしてもらおうと助かる。(50代男性)

「夫さん」「妻さん」を最初に見たとき、違和感満載、今後これが定着するとは思えなかった。しかし、最近結構新聞などで「夫さん」「妻さん」という表記をよく目にするようになり違和感無く受け入れている自分に気がついた。今の日本語の中ではこの呼び名はいいのではと思える。(60代女性)